

# 北区の歴史

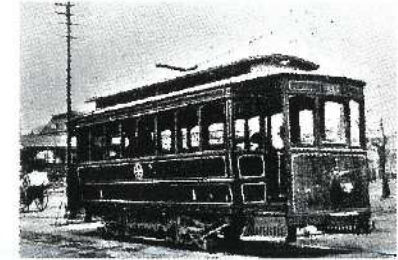
西暦 年号 出来事

西暦	年号	出来事
一八六八	明治元	田端、中里、上中里、西ヶ原、滝野川村が東京府へ編入
一八六九	二	王子、豊島、上十条、下十条、岩淵本宿、赤羽根、袋、稲付、下、神谷村が大宮県へ編入
一八七二	五	豊島郡が小菅・浦和・大宮県へ分属
一八七二	四	船方村、堀之内村が小菅県から東京府へ編入
一八七二	四	王子、豊島、十条、岩淵本宿、赤羽、袋、稲付、下、神谷村が東京府へ編入
一八七二	五	滝野川村の鹿島紡績所が操業を開始
一八七四	七	区内初の公立学校となる荒川学校（現在の王子小学校）が開校
一八七六	九	大蔵省抄紙部王子工場が操業を開始
一八七八	一一	北区域が北豊島郡に所属
一八八三	一六	上野、熊谷間に鉄道が開通し、王子駅が開設
一八八五	一八	赤羽駅が開設。以後、各駅が順次開設
一八八七	二〇	赤羽台に近衛工兵第一大隊が移転
一八八九	二二	北区域が1町2村（岩淵町、王子村、滝野川村）制になる
一九〇四	三七	滝野川村に醸造試験場が創設
一九〇八	四一	王子村が王子町に改称し、町制がスタート
一九一一	四四	現在の都電荒川線の前身である王子電気軌道株式会社の飛鳥山上、大塚間が開通
一九一五	大正四	王子電車（王子―飛鳥山）が開通する

西暦	年号	出来事
一九一六	五	岩淵水門の工事が始まる
一九一七	六	赤羽飛行機製作所ができる
一九一七	六	王子製紙の十条工場ができる
一九一七	六	田端操作場ができる
一九一七	六	台風がきて、洪水となる
一九一七	六	古川庭園の洋館が、完成する
一九一八	七	日本製紙株式会社ができる
一九一八	七	市電が本郷から駒込まで延長する
一九二二	一一	岩淵水門の記念碑を建設する
一九二二	一一	飛鳥山と駒込の間を市電が通る
一九二二	一一	滝野川警察署ができる
一九二四	一三	渋沢栄一がルーズベルト大統領夫人を、飛鳥山邸に招く
一九二六	一五	岩淵水門・荒川放水路ができる
一九二六	一五	埼玉県から浮間が岩淵町に入る
一九二八	昭和三	京浜東北線が通る（赤羽―田端）
一九二八	昭和三	新荒川大橋の開通式が行われる
一九二九	四	尾久町と滝野川町の境界が変更される
一九三〇	五	王子電車が面影橋から早稲田まで開通する
一九三二	七	滝野川消防署ができる
一九三三	八	地域が東京市に加えられ、王子区と滝野川区ができる
一九三三	八	上中里駅ができる



京浜東北線



王子電気軌道1号車



上中里駅



岩淵水門



下十條駅（昭和3年）



滝野川消防署



王子製紙



町村の組み合わせ 1889年（明治22）



1870年（明治3）北区の村々



1869年（明治2）北区の村々